

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
春名会長	<p>議題1 「入間市第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定について」(書面会議)</p> <p>令和2年1月から2月にかけて実施した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」(要介護認定を受けていない高齢者を対象)、「在宅介護実態調査」(要支援・要介護認定者を対象)の結果を審議会委員の皆さんにご覧いただき、ご意見・ご感想などを「意見書」にご記入いただいた後、返信されたものをまとめたものです。</p> <p>(各委員の意見書)</p> <p>調査結果のまとめは、市で作成されたものですか、受託業者が作成したものですか。</p> <p>いただいた「調査結果」は読み通しましたが、受託業者さんが考える『入間市の課題』をざっくりと示されるといいと思いますが、個々の項目に対しての課題は最低限、全体を見てどういう課題か示されるといいと思います。</p> <p>(ニーズ調査結果)</p> <p>「1人暮らし」→「一人暮らし」が正しい。</p> <p>一人暮らしの方の各項目についての状況と、介護・介助が必要な方の各項目の状況</p> <p>まとめP1 (2. ①家族構成、3. からだを動かすことについて、5. 毎日の生活について、6. 地域の活動について、8. 健康について) などが、個々の設問について、重要な要素をレーダーチャートで提示していただくのが良いと思う。</p> <p>(在宅介護実態調査結果のまとめ)</p> <p>P1 (A票) 「世帯累計」→「世帯類型」</p> <p>介護の必要があるが、利用はないのか</p> <p>必要と感じる支援サービス (家族の介護負担)</p> <p>→何が必要とされているのかのほうが大事。</p>

発 言 者	発 言 内 容
中林委員	<p>「特になし」が多いのは、一番高いもので記載しているのみ (B票)</p> <p>①介護離職(10.5%)の問題(離職、転職14.4%)</p> <p>⑥今後も働きながら介護を続けていけるかの意識調査 難しいと考えている方18.1% ← 介護サービス可能か</p> <p>結果報告、まとめについて、内容を確認させていただきました。</p> <p>新型コロナウイルスの完全な収束が見えない中、「自粛生活は今後も長引く」と言われています。</p> <p>経済・社会構造が変化するのではないのでしょうか。</p>
小林委員	<p>特にありません</p>
門原委員	<p>調査結果を拝見いたしまして、気づいた点として</p> <p>①生きがいや健康づくりのためのグループ活動への参加意欲は高いこと</p> <p>②経済状況が苦しいと感じている割合が30.1%と意外に高い ことが挙げられます。この為に、次のことを提案します。</p> <p>①新しいグループ(サークル)を作るためのリーダー育成とそのリーダーが主体となって新しい希望者を募り、新しいサークルを立ち上げる。既存サークルはすでに仲間が固まっているために新人が入りにくい。→新規サークル募集</p> <p>②サークル活動を実施する上で、少しでも補助があると経済的に躊躇している人でも新しい会に入る気持ちが芽生える→補助金の創設</p>
澤田委員	<p>調査結果の内容、確認しました。的確に説明できています。ありがとう。</p>
田中委員	<p>諮問の事業計画策定に関し、在宅介護実態調査のまとめの中にあります高齢者施設等への入居・入所検討の増加傾向が示されております。2025年問題も含め同様に考えられる傾向とは考えますが、それに際し入間市内の高齢者施設等の増床に関しましては、この後の3年間の計画の中で市内で施設整備計画の事前審査等が考えられる場合、保険者として、現状の入間市内の高齢者施設等の待機者数等を踏まえて慎重に審議いただきたいと思っております。</p>
松本委員	<p>在宅で生活されている要介護認定者と65歳以上の要介護を受けていない</p>

発 言 者	発 言 内 容
福島委員	<p>高齢者（A）介護予防・日常生活支援創業事業対象者・要介護認定者（B）の皆様と同じ質問をしたらどのような答えになったのかと思います。例えば、外出する際の主な移動手段についてなど、Aの方々はどう返事をされるのか、タクシーが多くなるのでしょうか。Bの方々にはタクシー券の申請は多いが利用はどのくらいでしょうか？12.1%となっておりますが、申請されている方とタクシー券を利用されている方は比例しているのでしょうか。</p>
松下委員	<p>結果報告書、まとめについて内容確認しました。</p> <p>入間市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査「結果報告書」の内容の確認させていただきました。</p> <p>在宅介護実態調査（在宅・要介護認定者）の集計で、郵送、訪問で調査することができたことは資料として大変貴重なものです。</p> <p>今後の会議等に活用していきたいと思います。</p>
川名委員	<p>調査アンケートお疲れさまでした。</p> <p>多くの質問でしたが、（P145）調査アンケート用紙もよくできていて、答え易かったと思います。</p> <p>今回のコロナウイルスの続き今後の不測の事態を考えると、次の計画に考慮しなければならない課題も多くあると思います。入間市でどれだけのことができるのか、準備をしていかなくてはならないと考えます（詳細は今後）。</p> <p>スマートフォンとPCについての質問がありましたが、今後の情報発信の仕方として大変参考になりました。</p> <p>アンケートについての質問は書面会議なので無しといたします。</p>
原田委員	<p>1) お送りいただいた「結果報告書」の詳細はとても解り易く纏められている。併せて「調査結果のまとめ」ダイジェスト版が要点を的確に分析され、理解が深まった。</p> <p>2) 前回（3年前）に比べ、高齢層のピーク移行に伴う諸課題の割合が若干変化しているようだ。</p> <p>3) 医療・介護・看護など、基本的な需要は高まっている様だ。また、家族・</p>

発 言 者	発 言 内 容
木村委員	<p>地域・行政機関・医療機関等（施設など含め）への活動展開の進展と委ねる（期待する）がアンケートからも推察される。</p> <p>4）個人の見解だが、地域包括ケアシステムの一層の推進を基調に今後一層進めて行くべき方向は①地域での共助（協助）が特に必要と思います。（自治会加入・行事参加などの推進活動強化）、また、②包括・医療機関・行政機関等との連携強化が一層必要と感じます。</p> <p>・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果について</p> <p>この結果を見る限りでは、入間市は比較的、お元気な高齢者が多い印象を受けました。ただ、まとめのP3「8-②」のうつ傾向の該当割合が高いことが大変気になりました。何らかの対策を打つ必要を感じます。</p> <p>あと、まとめのP3「6-②」“健康づくりや趣味等のグループ活動”に参加したいという意向を持つ方が多くいらっしゃる件について。参加の場へと結びつけていくことはもちろん大切ですが、「魅力ある参加の場」を提供していくことも重要ではないかと考えました。</p> <p>・在宅介護実態調査結果について</p> <p>全体的な印象として、公的な介護が必要な方に、必要なサービスが届けられるように、より一層のアナウンスが必要ではないかと思いました。</p> <p>まとめP3「B票-⑥」について、“介護と仕事を両立させるための何らかの支援が必要である”とあります。</p> <p>私自身も介護離職を体験しましたので、その通りだと思います。加えて、今回の「新型コロナウイルス」の流行により、高齢者の心身及び暮らしの状況も大きく変化していることと思います。</p> <p>その状態についても、ぜひ加味していただきたいと、強く考えます。</p>
寺田委員	<p>結果報告書、まとめについて、内容を確認いたしました。</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>春名会長</p> <p>中林委員</p> <p>小林委員</p> <p>門原委員</p>	<p>議題2 「入間市要援護高齢者等タクシー利用助成事業の見直しについて」(書面会議)</p> <p>助成額は当該要綱で利用券1枚につき600円と規定していますが、令和2年2月1日に、2キロメートル740円であった初乗り運賃が1.23キロメートル500円に改定されたため、本来の助成額が初乗り運賃を上回る状態となりました。現在はタクシー事業者のご理解とご協力のもと初乗り運賃での利用の場合は500円を請求していただいておりますが、この運用は暫定的なものであり、利用券1枚当たりの助成額について、審議会に諮問しました。利用券1枚当たりの助成額」に関して、「意見書」にご記入いただいた後、返信されたものをまとめたものです。</p> <p>(各委員の意見書)</p> <p>入間市要援護高齢者等タクシー利用助成事業の現在の利用状況について、データがあればと思う。</p> <p>全体の状況と、介護認定を受けた個人がどのような利用に仕方をしているのか、わかる範囲で示していただければと思う。</p> <p>初乗り2km → 初乗り1.23km</p> <p>歩くと30分以上 歩くと15分以上 と思われる</p> <p>初乗り運賃の変更はタクシー利用者には負担になっているように考えられる。</p> <p>現在は1枚600円を助成。1回の利用2枚まで利用できる。</p> <p>利用券1枚当たりの助成額は(初乗り1kmの)500円とし枚数で調整することも考えられる。</p> <p>利用の状況について知りたい。</p> <p>確認させていただきました。</p> <p>特にありません。</p> <p>初乗りが1km500円となったことより、短距離でも使用し易く、使用の融通を広げ、利便性をよくするために、「利用券1枚につき500円」とし、交付枚</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>澤田委員</p> <p>田中委員</p> <p>松本委員</p>	<p>数を年間30枚とすることを提案します。</p> <p>特にありません。</p> <p>特にありません。</p> <p>要援護高齢者等タクシー利用助成事業の見直しについて、初乗り料金が2km 740円から現状1.23km 500円に変更になっているのであれば、タクシー利用券が1枚600円であることに関し、見直しを行うことは必然のことであると考えます。</p> <p>以前は2km進むのに740円かかったが、現状は2km進むためには800円くらい必要となる740円に対し600円の助成を行っていたため、800円に対して助成は648円となるので、1枚324円のタクシー券を年48枚交付することになる。しかし、この事業は近隣の市では行っておらず、入間市独自の事業であり、他市と比べて入間市の高齢者の自立度が高くなっているのかは不明な点でもあるのではないかとと思われるため、1枚300円の助成とし、年間24枚の交付でよいのではないかと思います。また、タクシー券欲しさのために介護申請も多く、要支援者が多くいらっしゃる現状であるため、タクシー券の助成について、継続か中止かを検討する必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>結論：今回の諮問件名に対する意見としての結論は、タクシー券1枚の助成額は300円とし、年24枚の交付が良いのではないかと考えます。</p>
<p>福島委員</p> <p>松下委員</p>	<p>1回の上限枚数2枚を増加。</p> <p>タクシー利用料金助成の600円と定めたのは、当時の初乗り運賃に合わせたものと思います。</p> <p>現在初乗り運賃500円(1.23km)に改定された機会に、現行の利用券600円を1枚「500円」に改める意見です。対象人員数、市負担の助成総額など、資料が無い中で判断ですので、利用料金助成の金額改定の意見としました。</p>
<p>川名委員</p>	<p>市民に対する助成はスピーディーにより目的、利用者に合ったサービスにしていくことが大切です。現状にあわせて「500円」に要綱を変えるのがベストなら、それにすべきだと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
原田委員	<p>この件にはほかに資料が無いので、意見は総合的ではないかもしれません。</p> <p>諮問に対する見解</p> <p>諮問原案に基本的に賛同します。(タクシー事業者への負担・利用者の誤解など初めて知りました)</p> <p>現行下記事業内容3点に対する私見(検討要請)</p> <p>○介護認定を受けた方の条項</p> <p>市独自のサービス事業の観点から、認定者一律ではなく個別事態を把握分析の上、単身者・同居家族構成などに応じた基準を見直し、改訂する。</p> <p>○利用券は年間最大24枚を交付の条項</p> <p>現状、見直し無し</p> <p>○1枚600円を助成できる・・・の条項</p> <p>原案通り「500円」に変更</p> <p>この支給規定(助成要綱)に一文追加する</p> <p>第3条2項の附則に「タクシー初乗り料金変更時にはその都度自動的に改訂する」</p> <p>今後3年の、高齢者増加に伴う助成額の予測シュミレーション現状の助成総額を機会を見つけてお教えください。</p>
木村委員	<p>「利用券1枚当たりの助成額」に関して</p> <p>タクシー事業者様の御負担を考えると、1枚につき500円に変更することは妥当であると思います。</p> <p>ただ、現在は@600円×24枚=14,400円</p> <p>1枚につき500円にすると24枚のままだと12,000円の助成となります。</p> <p>その辺はどうなるのでしょうか。</p>
寺田委員	<p>利用券1枚当たりの助成額を変更したほうが良いと思います。初乗り運賃の変更+タクシー事業者様への負担を軽減させるため。</p> <p>利用されている方はどのくらいいらっしゃるのでしょうか?</p> <p>利用されている方の頻度(回数)</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>利用する方、タクシー事業者様、どちらにも分かりやすく、使用し易くするために、変更し、継続できればと思います。</p>
<p>議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 _____</p>	